

木津川市教育委員会会議録

令和7年第5回木津川市教育委員会定例会

○日 時：令和7年5月29日（木） 午前9時30分から午前10時23分まで

○場 所：木津川市役所 4階 4－3会議室

○出席者：竹本充代教育長、小松信夫委員、佐脇貞憲委員、皆川麻紀委員、智原江美委員
（事務局）平井教育部長、山口理事、雑賀理事、福井教育部次長兼教育総務課長、東村教育部次長
兼学校教育課長、松井教育部次長兼文化財保護課長、中島社会教育課長

傍聴の申請があり、木津川市教育委員会会議規則第12条及び木津川市教育委員会傍聴規則第2条の規定に基づき、許可する。

〈傍聴者入室〉

1. 開 会 教育長
教育長あいさつ
委員新任あいさつ

2. 前回会議録の承認
委員から異議なく承認された。

3. 議 事
《議案第12号 木津川市立幼稚園評議員の委嘱について》

教育長が、事務局に説明を求めた。

事務局が、議案書に基づき説明を行った。

〔説明〕

市立幼稚園長からの推薦に基づき、令和7年度木津川市立幼稚園評議員の委嘱を行うもの。任期は令和8年3月31日までとなる。

【質疑】

委 員：小学校は学校運営協議会へ移行していく方針とのことだが、幼稚園は評議員のまなのか。

事務局：今のところ当市の幼稚園をコミュニティスクール化する予定はない。

委 員：全国的にはどうか。

事務局：令和３年度の文部科学省の調査結果によると、一部自治体で導入実績はある。全国で小学校７，０００件超に対して、幼稚園は２７６件の事例がある。件数、割合としては少ない。また府内でも大きな動きはないが、今後も注視していく。

委員：運営協議会委員は議案書の資料に肩書など、人物についてわかる文言が記載されているが、評議員は記載がないので、どういった方なのかかわからない。

事務局：幼稚園評議員については、保育士や幼稚園教諭、民生児童委員、地域長、ＰＴＡ役員などに委嘱していることが多い。今年度委嘱する方も保育園、幼稚園勤務経験者、社会福祉協議会役員や住職で寺を開放し、こども達に体験活動の場を提供されている方などである。

教育長：学校運営協議会設置規則には組織の構成についての規定があるため、議案書提出の際にも資料に記載している。評議員に関する要綱にはそういった規定がなく、地域や学校について理解されている方から、校園長が推薦する方に委嘱しているという違いがある。今後の資料の記載については検討していく。

【採決】

教育長が議案第１２号について採決を行い、全員一致で可決された。

《議案第１３号 木津川市立学校評議員の委嘱について》

教育長が、事務局に説明を求めた。

事務局が、議案書に基づき説明を行った。

〔説明〕

市立小中学校長からの推薦に基づき、令和７年度木津川市立小中学校１５校、４４人の評議員の委嘱を行うもの。任期は令和８年３月３１日までとなる。

【質疑】

委員：小中学校の評議員も、幼稚園同様、元教員などが委嘱されるのか。

事務局：学校からの推薦理由を確認すると、元教員、社会教育委員、社会福祉法人理事、地域長、日常的に見守り活動されている方など様々である。

委員：学校規模により評議員の人数が決まっているのか。

事務局：人数の規定はない。学校長より推薦のあった方に委嘱している。学校の状況により人数も違っている。

委員：来年度を目途に評議員から運営協議会へ移行するなら、学校はそれに向けて準備を始めていると思われるが、現状はどうか。

事務局：校長会、教頭会を通じて準備を進めるよう依頼している。現在は人選について校内で協議されている。６月の教頭会ではコミュニティスクールについての説明と進捗状況の確認をする予定である。

【採決】

教育長が議案第13号について採決を行い、全員一致で可決された。

《議案第14号 木津川市立学校運営協議会委員の任命及び委嘱について》

教育長が、事務局に説明を求めた。

事務局が、議案書に基づき説明を行った。

〔説明〕

木津小学校、上狛小学校の学校運営協議会委員について任命及び委嘱するもの。任期は令和7年6月1日から令和9年5月31日までとなる。新任はそれぞれ2号委員の保護者及び上狛小学校長の3名である。

【質疑】

教育長：城山台小学校の運営協議会委員の任期は、この2校と異なるのか。

事務局：城山台小学校については8月1日からの任期となっているため、次回定例会で議案提出する予定である。

【採決】

教育長が議案第14号について採決を行い、全員一致で可決された。

次の議案第15号及び第16号については、市議会へ提出する案件であり、議会運営委員会が開かれる前であることから、教育長が、木津川市教育委員会会議規則第12条第1項第4号に該当するため非公開とすることを発議した。

委員全員賛成のため、会議は非公開とし、会議録については事務の執行に支障が生じなくなった時点で公表する。

《議案第15号 令和7年度木津川市一般会計補正予算第3号について》

教育長が、事務局に説明を求めた。

事務局が、議案書に基づき説明を行った。

〔説明〕

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、教育委員会の意見を聴取するもの。

令和7年度木津川市一般会計補正予算は歳入、歳出総額にそれぞれ8千882万8千円を追加し、歳出歳入総額がそれぞれ371億6千875万6千円。うち教育費は93万6千円を減額し、歳出総額52億4千747万4千円で、全体の14.12%。

減額理由は文化財保護課所管の上人ヶ平遺跡公園の防犯カメラ設置費用の購入財源として

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用する予定であったが、当初予算可決後に対象外となったため、財政部局と協議し、機器購入からレンタルに変更するため、補正予算を計上するもの。

【質疑】

委員：文化財の防犯など管理は文化財保護課になるのか。

事務局：今回、駐車場、東屋、遊具について防犯カメラを設置する。文化財保護課の所管する施設であるため、同課で設置し管理する。

委員：他の文化財には設置するのか。

事務局：文化財施設での設置は今回が初めてである。上人ヶ平遺跡公園は一般の利用者も多く、これまでも器物破損された経過がある。

教育長：市内道路などは総務課で一括管理されているが、各課で所管する施設内は、それぞれの所管課での管理になる。

委員：防犯カメラ3台分の予算であるのか。

事務局：令和6年度予算で3台設置するための予算を計上したが、交付金を活用するため、いったん取り下げた。今回設置する3台のうち2台分の費用は、自動販売機の収益で賄えるとの企業からの提案があったため、一般会計に計上しているのは1台分のみである。

委員：確認する。設置するのは3台だが、レンタル料は1台分の予算計上ということでよいか。

事務局：そのとおり。設置が必要と考えているのは3か所であり、自動販売機の収益で賄えない1か所1台分について予算計上している。

委員：設置理由の説明ではいたずら防止であるように受け止められるが、防犯カメラを設置するだけで抑止力になるのか。カメラがあると周知することで抑止する効力が発生する。ただカメラを設置しているだけでは、いたずらされた後の対応に使用するだけになる。いたずら予防対策としてはどのように考えているのか。

事務局：照明も設置するので、カメラの存在は見てわかると思われる。カメラ設置の周知等については、今後検討する。他の施設も含めて市全体で取り組み、良い環境にしていくことが課題である。他の関係機関とも協議していく。

教育長：注意喚起の表示など具体的な方策はあるのか。

事務局：設置の詳細についてはまだ検討していないが、カメラは高く見えやすい場所に設置するので、認知できる状況ではある。具体的な周知方法も未定である。

教育長：公園の遊具やトイレ設備等にいたずらされた事例があるので、防犯上きちんと対応していきたい。

委員：市内には他にも文化財施設がある中で、特にこの施設だけに設置を決めたのは、以前に何か問題でもあったのか。

事務局：以前に、滑り台のボルトが外されたり、駐車場にある進入防止のためのものに接着剤を流し入れて動かなくなったりするなど悪質ないたづらをされたことがある。ボール遊びでも遊び方により屋根がはがれることもある。利用者が多いため、こういったことの頻度も高くなると考えられる。

【採決】

教育長が議案第15号について採決を行い、全員一致で可決された。

《議案第16号 小中学校電子黒板の買入れについて》

教育長が、事務局に説明を求めた。

事務局が、議案書に基づき説明を行った。

〔説明〕

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、教育委員会の意見を聴取するもの。2千万円以上の物品購入契約については議会の議決が必要であるため、市議会に上程する。電子黒板の買入れについては、令和5年度から計画的に実施しており、7年度は計画3年目、最終年度になる。最終的に全小中学校合わせて312台の整備が完了する。

競争入札による契約が原則であるが、先に購入している機器の操作に児童生徒、教職員が習熟していること、全校で同一の取扱いができることが不可欠であるため、随意契約とするもの。

【質疑】

委員：書画カメラとはどういったものか。

事務局：実験など教員の手元などをカメラで撮影してモニターで映し出す時などに使用する。

委員：普通教室には配備されると思うが、特別支援学級はどうか。

事務局：特別支援学級にも配備している。

教育長：以前のプロジェクター型電子黒板は、特別支援学級に優先して導入したが、今回はどうか。

事務局：順次配備している。学校や学年により多少の違いはある。

委員：3か年かけて全小中学校の特別支援学級も含めた全クラスに電子黒板が配備されるということで間違いないか。プロジェクターや普通のモニターの教室はないのか。

事務局：これまではプロジェクターから投影する方法だったが、電子黒板は端末の画面をそのまま映し出せる。画面を9分割にできたり、児童生徒たちの端末の画面をそのまま表示することもできるなど、こどもたちの「協働的な学び」の推進にも資する

ものとなっている。

事務局：当初の計画ではプロジェクターの更新時期に合わせて順次置き換えていく予定だったが、有利な補助金を利用するなどの理由で、3か年で全クラス置き換えることとなった。

委員：教員の手元に置いた教科書などを映し出すなど、プロジェクターのようにも使用できるのか。

事務局：児童生徒のノートをそのまま映すこともできる。また家庭科の裁縫の授業などで教員の手元を大きく映し出して見せることもできる。書画カメラは、撮影したデータを取り込んで保存することもできる。電子黒板と連動した使用が可能である。

委員：今回調達する物も過去2年に調達しているものと同じものか。

事務局：同じものである。

委員：校長室などから全校生徒に話ができるようなシステムはこれまでもあったのか。

事務局：校内のWi-Fiを利用できる場所であれば、パソコンを使用して各教室などに配信できる。

委員：電子黒板を使用して同じようなことができるのか。

事務局：可能である。

委員：各校の活用状況はどうか。機器が優秀でも使いこなせなければ意味がないと思うが、活用できているのか。

事務局：GIGAスクール構想が始まってから、各学校にICT担当教員を配置しており、定例で研究会を開催し、どのような使用方法があるかなど研究を進めている。

事務局：配備から一定期間経過しているので、多くの教員が使いこなせていると思う。マニュアルを見るだけではなく、実際に使用しているところを見たり、操作をすることで習熟度が上がっていった。いろいろな使用方法を試す中で、教員のスキルも向上している。

教育長：使用率を向上させることから、現在はいかに使いこなすかということに課題が変化してきており、活用をさらに進めていく。

【採決】

教育長が議案第16号について採決を行い、全員一致で可決された。

非公開とする案件が終了したため、教育長が会議を非公開とすることの終了を宣言した。

4. 教育長報告（令和7年4月24日～令和7年5月29日）

教育長が、事業報告に基づき報告を行った。中でも次の点について、説明があった。

- ・ 4月24日 令和7年度近畿都市教育長協議会定期総会に出席した。研修は特別活動による非認知能力の育成についての講演であった。

- ・ 4月29日 かも野外音楽フェスタが開催された。今年23回目であり、市内5中学校や高等学校の吹奏楽部や少年少女合唱団、そのほかサークル活動されている方などが音楽を通じて交流された。
- ・ 5月 1日 叙位の伝達を行った。
- ・ 5月 7日 南山城支援学校の「ほんの森」オープニングセレモニーに出席した。校内図書館を整備され、自由に動かせる椅子やソファを配置し、児童生徒が自由に本に親しめる空間となっていた。
- ・ 5月13日 智原教育委員の任命書交付式を行った。
- ・ 5月14日 文化庁の職員が来庁され、市長とともに対応した。浄瑠璃寺や恭仁宮跡の視察もされた。
- ・ 5月15日 木津川市人権教育研究会に出席。教職員を対象とし、差別解消に向けた研究などを進めている。
- ・ 5月17日 木津川市文化芸術協会社員総会及び国際交流協会総会に出席した。
- ・ 5月19日 5月30日までの2週間で市内小学校の通学路見守りボランティアへの挨拶に幹部職員等が出向き、日ごろの感謝を伝えている。
- ・ 5月21日 木津川市通学路安全推進会議に出席した。国・府・市の道路管理者、警察、交通安全担当者などが参加する会議で、移動経路等の安全性向上についての協議、現地確認などを実施した。
- ・ 5月23日 木津川市生きがい大学の開講式に出席した。今年度受講生は348名、そのうち219名の出席があった。
- ・ 5月26日 木津川市文化財保存活用地域計画協議会の第1回目の会議に出席。令和5年7月に文化庁に認定を受けた計画を実行していくための協議会である。
- ・ 5月29日 木津小学校が以前から木津川及び支流について、生物や水の環境、農業や防災などの学習に取り組んでいたが、その取り組みが河川教育学会の知るところとなり、今年11月に木津小学校で公開授業と講演会が実施されることとなったため、本日午後、挨拶に来庁される。

5. その他

(1) 今後の行事予定

事務局が、今後の行事予定について説明を行った。

(2) 次回教育委員会は、令和7年6月26日（木）午後1時30分に木津川市役所で開催することを確認した。

教育長が、会議を閉会した。